

- PPEは、使用毎に行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。ペツルは製品の使用期間を通じ、12カ月ごとの点検および特殊な状況での使用後の点検を行うことをお勧めします。
- PPEの点検は、メーカー指定の点検方法に従って行ってください。

点検に関する資料はペツルのウェブサイト PETZL.COM からダウンロードできます。

マイクロフリップ

ユーザー情報

氏名
住所

ユーザーID

PPE情報

製品名
個別番号
製造年
購入日
初回使用日

製造者: Petzl, ZI Cidex 105A - 38920 Croles - France



異常なし (G)



注意が必要 (TM)



修理が必要 (TR)



使用不可、廃棄 (R)

N/A

該当なし

1. 製品履歴の把握

使用状況、使用中に生じた特殊な状況 (例: 用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等):



N/A

2. 予備的観察

- 個別番号と CE マークが付いていること及び判読できることを確認してください。
- 耐用年数が過ぎていないことを確認してください。
- 新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

3. ロープ調節器の点検

- ロープ調節器の状態を、それに対応する点検手順およびフォームを使って確認してください。
- 点検のためにロープ調節器をランヤードから取り外す必要はありません。

4. ロープの末端の点検

- 保護スリーブの状態 (ひび、変形等) を確認してください。
- スリーブをずらして、アタッチメントホールおよびケーブルの目に見える部分の状態を確認してください。(ほつれ、摩耗、ひび、変形、腐食など)

5. ロープの点検

- ロープ全体を通して外皮の状態 (切れ目、摩耗、焦げ、柔らかい箇所または化学薬品との接触による損傷等) を確認してください。
- ロープ全体を手に通し、ケーブルの変形 (損傷箇所、毛羽立ち、柔らかい箇所等) がないことを確認してください。
- 必要に応じてロープを取り外して、『マイクロフリップ用ロープ』L33R と交換してください。

交換方法については、交換用ロープの取扱説明書を参照ください。

6. 機能確認

- 地上レベルでランヤードを支点にセットして、地面に足が付いた状態で以下の確認をおこなってください。
- ランヤードをスムーズに短く調節できること
- ランヤードに体重をあずけた時に滑らないこと

コメント (確認された不具合や取られた処置について詳しく記入してください)

評価

使用を継続することができる
使用を継続することができない

点検者

団体名	日付	次回点検日
-----	----	-------